



新たなテーマで動いています

委員会は、議案や請願の審査のほかに、所管の範囲で調査事件を定め、能動的に市政に関する調査活動を行うことができます。本市議会では、常任委員会ごとに具体的な活動テーマを決め、原則、毎月1回委員会を開催し、行政に対し意見、政策提案をしています。

平成25年から常任委員会委員の任期が2年となり、テーマ設定も、2年をかけて調査するもの、それより短い期間で成果を出そうとするものなど、さまざまになりました。

委員会	活動テーマ
総務	1. 自治基本条例 2. 防災への取り組み 3. 公共施設の適正な管理・運営
文教・建設	1. 安全で快適な都市整備について 2. 児童生徒を取り巻く教育環境について
健康福祉	1. 高齢者の生活を豊かにする情報通信技術の活用に向けて
市民生活	1. 新エネルギーと環境に配慮したまちづくりについて 2. 地域コミュニティの活性化と市民活動支援について

「とだ議会だより」への御意見をお寄せください。

今後の紙面づくりに生かすため、皆様からの御意見・御要望をお待ちしております。

※宛先は、20ページの欄外に記載しております。

子育て政策

シングルマザーの保育料に寡婦控除を

「控除のみなし適用も含め検討する」

こども青少年部長
児童扶養手当の申請状況に基づくと市内で非婚ひとり親が0～6歳児を扶養しているのは30件強と推定される②

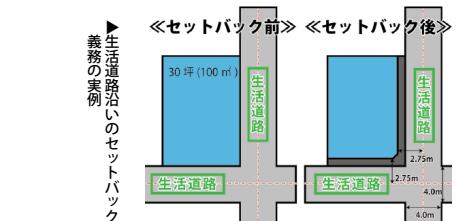
議員 非婚ひとり親は寡婦控除を受けられず経済的負担が大きい。未婚ひとり親の実態は②寡婦控除のみなし適用を含め今後の対応は。

議員 法律婚の有無で差異が出ることの不公平感は認識している。関連部門との調整や実態等調査し、検討する。

議員 住民への周知徹底が不十分であり、24年度内に都市計画を決定するのは拙速である。①同事業の今後の予定及び②同計画の内容は。

議員 意見書が提出されたため24年度内の決定は見送る②今後の建築行為等を規制するため都市計画法上の7項目を定める。道路沿いのセットバック

議員 「市民協働」と掲げるなら住民の声を聞いてほしい。大変な仕事だが、歩み寄る姿勢を強く要望する。



金野 桃子 議員

教育プログラム

「知識構成型ジグソー法」の推進を

真木 大輔 議員

議員 東京大学の教育機構が提供する「知識構成型ジグソー法」は知識を活用する力やコミュニケーション力を養う。

教育部長 既にジグソーワー法を導入している市

議員 「知識構成型ジグソー法」いろいろな考え方を比較・吟味することで一人ひとりの理解が深まるエキスパートそれぞれ部品を少しづつ分けて→ジグソーワー部品を組合せて課題にアプローチある部品ある部品課題違う部品違う部品

▲ジグソー法のしくみの一部(提供:東京大学発育教育支援コンソーシアム推進機構(CoREF))

内先進校の成果を検証しつつ、教員研修や他校への紹介、及び教材共有に取り組む。

議員 福祉センター等の空き部屋を小中高生に開放する「青少年の居場所」だが、今後の拡大を考えているか。

福祉部長 福祉センターにある40畳程度の「老人いこいの室」の夕方開放を含め、利用者の理解を得ながら、協力していただきたい。

Q. 「地域版洪水ハザードマップ」の作成、電柱などへの避難場所標識設置の推進を。A. 平成27年度までに全町会・自治会での作成を目指す。

行財政改革

市職員の持家手当廃止を求める

「職員団体と継続して協議していく」

議員 戸田市職員の「住居手当のうち、自らが所有する家の維持管理費として支給される手当」について、早急な廃止または説明が市民に求められているが、この手当の廃止を検討しているか。

議員 県は既に廃止、さいたま市と川口市も既に廃止を検討している。また、新築してある場合は購入がなされた日から5年間は月額8500円を支給している。適正化に向けて職員団体と協議を進めているところである。

いる。戸田市の支給している持家手当は県内で最高額である。さまざまな事情があるのは理解できるが、現在の厳しい経済情勢において、国も地方も削れるところは削り、その時代の経済状況に見合つた行財政改革が今必要である。まずは新築計算の廃止。そして早急に廃止に向けて、引き続き取り組んでいただきたい。



Q. ハザードマップについて、避難所の選定方法は。A. わかりやすく充実した内容を目指す。B. 冊子へ、内水ハザードマップを追加して改訂内容は。C. 改訂内容は。D. 検討する。

その他の質問

その他の質問